



# 地域で活躍する方を紹介 シリーズ⑪



島のこども食堂運営委員会 代表  
島のこども食堂&パントリーめばる 主宰

さ の ち か  
佐野千賀さん

**Q: こども食堂を始めたきっかけを教えてください。**

A: 山口県では「県下一斉フードパントリー（食品譲渡会）」を年1回開催していますが、その窓口であるこども食堂が無いことで周防大島町で受け取ることができませんでした。そのため、柳井市まで受け取りに行くご家庭があると知ったことです。



**Q: 島のこども食堂&パントリーめばるでの活動を教えてください。**

A: 子ども食堂の開設が無い久賀・日良居・三蒲・安下庄を回りながら公民館等で隔月開催しています。スタッフは4名ですが、毎回各地区の食推や JA 女性部をはじめ、ボランティアの方達に手伝っていただき約 40 ~ 70 名程度の参加者に対応しています。食事以外にも交流と食育を目的に、こどもクッキング体験にも力をいれています。

**Q: 町内5つのこども食堂の開催日・活動のようすはどこで知ることができますか？**

A: ホームページ・Instagram・Facebook に掲載しています。是非検索してみてください。

↓めばる以外のこども食堂↓

- ・島のこども食堂&パントリーさわら（横見地区・石鍋亭）
- ・島のこども食堂しまたこ（道の駅・島たこショウちゃん）
- ・島のこども食堂しま鯛（しまとびあスカイセンター）
- ・島のこども食堂朝もぐワカナ（東和小学校前広場）

久賀引山太鼓開催日、9月12日（土）に久賀で島のこども食堂まつりを開催します。ぜひお越しください。

**Q: フードパントリー（食品譲渡会）の実施状況・課題について教えてください。**

A: 毎月1回実施していますが、国の助成金は半年程度しか対象になっていない現状です。フードパントリーはお困りの家庭を直接的に支える仕組みなので、継続した支援が必要だと感じています。そこで資金確保のため、こども食堂運営委員会では、令和6年度より寄附型のふるさと納税を始め、令和7年度からは企業や個人を対象とした賛助会員も募集しています。



▲ 公式 LINE

問い合わせはこちらまで。ボランティアも随時募集中



ホームページ



Instagram



Facebook



▲ フードパントリーの様子



A: 島のこども食堂は地域のどなたでも利用できる食堂として活動しています。赤ちゃんからお年寄りまでが集える場であり、これからの周防大島にとって必要なみんなの居場所になると感じています。こども食堂というと「大人がこどもを支える」と考える方が多いと思いますが、実はそれが逆な場合も多いのです。支え支えられ、誰もが優しさの連鎖で繋がることのできる居場所が増えていけばいいなと思っています。

発行／周防大島町議会 編集／議会広報編集特別委員会 印刷／日良居タイムス  
お問合せ／〒742-2192 周防大島町大字小松 126-2 Tel 0820-74-1003（議会事務局）